

令和6年4月20日

石川県教育工学研究会

常任理事・理事の皆様

石川県教育工学研究会

事務局長 飯田 淳一

## 令和5年度の理事会開催について（依頼）

日頃よりお世話になっております。ありがとうございます。

つきましては、令和5年度の理事会は昨年度のように書面による開催といたします。提案資料をお送りいたしますので、皆様のご理解とご協力を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

ご回答（承認または不承認）は、本会ホームページ <http://i-kougaku.undo.jp/>）、または下記のQRコードからアクセスいただき、記載のアンケートフォームでお送りくださいますようお願いいたします。なお、この提案資料はホームページ上にも掲載しています。

ご多用の中、大変恐縮ではありますが、令和6年4月30日（火）までに、ご回答をお願いいたします。



当会ホームページ

<http://i-kougaku.undo.jp/>

ご不明な点がございましたら、事務局 森本小学校 飯田 淳一 まで

E-mail: [iida@nsknet.or.jp](mailto:iida@nsknet.or.jp) Tel: 090-2099-3473

## 令和6年度総会および第1回学習会についてご案内

令和6年5月25日（土）10：00より星稜大学にて開催いたします。

10：00～ 総会

11：00～ 第1回学習会

# 令和5年度 石川県教育工学研究会 理事会

## 議案

1. 令和5年度事業報告および収支決算
2. 令和6年度役員の推薦について
3. 令和6年度事業計画（案） および収支予算（案）

回答は 当会ホームページ

<http://i-kougaku.undo.jp/> のフォームからお願いします。



## 事務局より

### 1. 令和5年度事業報告および収支決算

(1) 令和5年度事業報告について 資料1 参照

#### ①総会・学習会

今年度の総会・第1回学習会は5月27日（土）に金沢星稜大学にて開催しました。

#### 第1回学習会

講演 「東欧、北欧の教育事情

ーハンガリー、スウェーデン、フィンランドを訪れて感じたことー

講師 清水 和久 先生（会長・金沢星稜大学教授）

#### 第2回学習会

日時 10月15日（日）10:00～11:30

場所 金沢市立森本小学校図書室

内容 ワークショップ 「iMovieを使った画像合成」

①3年図工科での授業実践紹介 授業者 森本小 羽場史江教諭

②iMovie を使ったの画像合成体験

#### 第3回学習会

日時 3月3日（日）年次大会・北陸三県大会石川大会

内容 ワークショップ「最新機器の体験から教育への活かし方を考える」

VR ゴーグルとドローンプログラミングの体験を行いました。

#### ②年次大会・研究会での発表等

- ・年次大会・北陸三県大会石川大会は3月3日（日）13:00から金沢星稜大学で行いました。全部で22本、石川からは9本の発表がありました。
- ・「研究紀要」は印刷をせず、pdfデータでWEBからダウンロードするようにしました。（紙での資料を要望される方には印刷して500円で渡しました。雑入3000円分）
- ・第49回全日本教育工学研究協議会全国大会青森大会では大徳小の角納裕信先生が発表されました。

#### ③共催関連

・金沢市小教研情報部会・石川県小中学校視聴覚教育研究協議会  
「スクラッチでプログラミング「あったらいいなこんなもの」講習会」

講師：森本小 飯田淳一教諭

日時 8月9日（水）9：30～12：00

場所 金沢市立伏見台小学校

内容 ①ゲームづくりで学ぶスクラッチ3.0のしくみ

②事例で学ぶシミュレーション教材

- ・算数科でのシミュレーション教材（正多角形をかく、他いろいろ）
- ・国語科での物語のアニメ作品作り
- ・音楽科での旋律づくり、鍵盤シミュレーション

③体験タイム

- ・プログラミング体験
- ・カメラと連携したプログラム体験
- ・マイクロビットと接続したプログラム体験

④交流タイム

- ・「あったらいいなこんなもの」を考えてみる

④会報第104号の発行

昨年度から年1回の発行としています。

大会に合わせ3月3日に発行しました。（100部）

⑤研究グループ支援

研究活動の支援として、以下のグループに図書費として支援しました。

- ・スクラッチ研究グループ
- ・ipad活用研究グループ
- ・生成AI研究グループ
- ・VR活用研究グループ
- ・GoogleEducator認定者育成グループ

（2）収支決算について 資料2 資料3参照

- ・資料2・資料3は、県への報告として提出したものです。
- ・県からの補助金は320000円と申請してありましたが、会報を年1回とし、研究紀要をpdfで発行したため、60000円分の減額申請をした結果、260000円の補助金となっています。
- ・会員数が減っているため、収入状況は芳しくありません。協賛金もほぼ見込めないため、厳しい状況が続きます。
- ・北國銀行の「北國ウェブ・アクセス」の設定をしました。WEB上で銀行口座の管理ができるようにしました。（<https://www.hokkokubank.co.jp/customer/webaccess/>）

2. 役員の推薦について 資料4 参照

（1）令和6年度会長について

- ・金沢星稜大学の清水和久先生をお願いします。

※5月総会にて選出…会則第9条（1）による

（2）令和6年度役員の推薦について

- ・お気づきの点をご指摘ください。
- ・細川都司恵先生を名誉会員に推薦します。
- ・副会長に小林祐紀先生(放送大学)を推薦します。
- ・理事に越坂米景先生（田上小）中口健太郎先生（朝霧台小）を推薦します。
- ・石川県視聴覚教育研究協議会から北村弘樹先生(安原小)に副会長をお願いしました。
- ・理事および役員に委嘱状を発行し、それぞれの役割を意識してもらいます。

### 3. 令和6年度事業計画（案）および収支予算（案）

#### (1) 令和6年度事業計画案について 資料5 参照

##### ①総会、理事会について

- ・令和6年度総会は5月25日（土）10：00から予定しています。
- ・理事会は3月年次大会（3月2日）の昼休憩中に短時間で行います。

##### ②事務局の仕事内容について

- ・年間の行事を見直し、事務局各次長の仕事内容を見直しつつ共有するため役員名簿の記載は「事務局」とします。

##### ③主な研究活動について

- ・入会者増を目指しながら会員の研修を深めます。
- ・グループ研究に力を入れ、会員の自発的な活動を支援していきます。  
（グループ研究費の補助、アドバイザーの派遣、グループ同士の情報共有など）  
以下のような研究グループが予定されています。
  - ・スクラッチプログラム活用グループ
  - ・i-pad 活用グループ
  - ・生成 AI 活用研究グループ
  - ・VR 活用研究グループ
  - ・GoogleEducator 認定者育成グループ
  - ・ドローン活用研究グループ
  - ・Canva 活用研究グループ
- ・ニーズに合わせたテーマを設定し、学習会(共催含む)を計画します。
- ・第1回学習会は総会後に行います。
- ・北陸三県教育工学研究大会は富山での開催です。

##### ④組織拡大・強化の取り組み、学会等について

- ・引き続き、石川県小中学校視聴覚教育研究協議会、企業との連携も視野に入れ、会員の拡大を図ります。
- ・イベント告知用メーリングリスト、およびフェイスブックを引き続き活用し、より一層の充実を図ります。
- ・グループ活動の状況がわかるようにフェイスブックを活用して募集や告知、報告を行います。
- ・ホームページを活用し情報を共有しながら、より透明性のある会の運営を図ります。
- ・事務局メーリングリストを活用して情報共有を図ります。
- ・第50回全日本教育工学研究協議会全国大会（東京大会）は10月25日（金）26日（土）の日程で開催されます。
- ・9月28日（土）にAI時代の教育学会の年次大会を共催（幹事：小林祐紀先生）で行います。場所は金沢星稜大学グローバルコモンズです。

#### (2) 令和6年度予算について 資料6 資料7 参照

- ・図書費は「グループ活動支援」として活動費を設定しています。
- ・会費は、年度の途中入会は無料、次の年度から4000円を納めてもらいます。
- ・とにもかくにも会員を増やさなければならない状況です。
- ・県への補助金の申請は20,000円減額して、300,000円とします。会報を103号から年1回にしたことと、研究紀要をpdfで発行していることにより、以前よりかなり経費が削減されています。その分図書費を増額して、研究助成費として配分しています。

## 令和5年度 石川県教育工学研究会 事業報告

| 事業          | 期日  | 概要  |
|-------------|---|---|
| 1 総会<br>理事会 | 5月27日<br><br>令和6年<br>3月 4月  | 令和5年度総会 Zoomで開催<br>・令和4年度事業報告・決算報告<br>・令和5年度事業計画・予算案<br>令和5年度理事会（書面）<br>・令和5年度事業報告・決算報告<br>・令和6年度事業計画・予算案<br>・令和6年度役員案  |
| 2 研究事業      | 4月12日<br><br>5月28日<br><br>8月9日<br><br>10月15日<br><br>10月28日29日<br><br>11月16日<br>令和6年<br>3月5日 | ○事務局会 金沢星稜大学<br><br>○第1回学習会<br>講演「東欧、北欧の教育事情ーハンガリー、スウェーデン、<br>フィンランドを訪れて感じたことー」<br>講師 清水和久（会長・金沢星稜大学教授）<br><br>○第2回学習会（金沢市小教研情報部会・石川県小中学校視聴覚教育<br>研究協議会との共催）<br>ワークショップ「スクラッチでプログラミング「あったらいいな<br>こんなもの」」<br>講師：飯田淳一（森本小）<br><br>○第3回学習会<br>ワークショップ 「iMovieを使った画像合成」<br>講師 羽場史江（森本小）<br><br>○第49回全日本教育工学研究協議会全国大会青森大会 1名発表<br><br>○事務局会<br><br>○令和5年度石川県教育工学研究大会<br>○北陸三県教育工学研究大会 石川大会<br>ワークショップ「最新機器の体験から教育への活かし方を考える」 |
| 3 刊行事業      | 4月、6月、8月、<br>10月、12月、3月<br><br>3月<br>3月   | ○研究会ニュース<br>年間を通じ当会Webサイト <a href="http://i-kougaku.undo.jp/">http://i-kougaku.undo.jp/</a> にてニュースを<br>掲載しています。<br>○会報(104号、B5版、24頁、100部)<br>○第48号研究紀要(A4版pdf)  |

## 令和5年度 収支計算書

## (1) 収入の部

| 科目    | 予算額     | 決算額     |
|-------|---------|---------|
| 会員負担金 | 240,000 | 240,000 |
| 県補助金  | 260,000 | 260,000 |
| 賛助会費  | 35,000  | 0       |
| 雑入    | 0       | 3,000   |
| 合計    | 535,000 | 503,000 |

## (2) 支出の部

| 科目      | 予算額     | 決算額     |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 補助対象経費  | 賃金      | 30,000  | 30,000  |
|         | 謝金      | 100,000 | 90,000  |
|         | 旅費      | 60,000  | 60,000  |
|         | 消耗品費    | 4,500   | 8,464   |
|         | 印刷費     | 100,000 | 83,419  |
|         | 図書費     | 180,000 | 180,000 |
|         | 通信運搬費   | 30,500  | 27,037  |
|         | 借上料     | 15,000  | 9,350   |
|         | 小計      | 520,000 | 488,270 |
| 補助対象外経費 | 15,000  | 14,730  |         |
| 次年度繰越金  | 0       | 0       |         |
| 計       | 5350,00 | 503,000 |         |

## 事業内容及び経費の配分（補助対象）

| 科 目   |         | 1 総会・<br>理事会 | 2 研究事業   | 3 刊行事業                  |
|-------|---------|--------------|--|-------------------------|
| 賃 金   | 30,000  |              |  | 会報作成 30,000             |
| 謝 金   | 90,000  |              | 講演会講師謝金 20,000<br>学習会講師謝金 30,000<br>学習会講師謝金 10,000<br>会報執筆者謝金 30,000 |                         |
| 旅 費   | 60,000  |              | 全国大会発表者 30,000<br>全国大会理事派遣 30,000                                    |                         |
| 消耗品費  | 8,464   |              | 事務消耗品 4,246  | 事務消耗品 4,218             |
| 印刷費   | 83,419  |              |  | 会報 80,300<br>研究紀要 3,119 |
| 図書費   | 180,000 |              | 研究奨励費（グループ）<br>160,000<br>全国大会発表奨励費<br>20,000                        |                         |
| 通信運搬費 | 27,037  |              | 郵便葉書切手 6067<br>WEB維持費 6,000  | 会報等郵送 14,970            |
| 借上料   | 9,350   |              | 金沢星稜大学施設使用料<br>9,350   |                         |
| 計     | 488,270 | 0            | 355,663  | 132,607                 |

## 令和6年度 石川県教育工学研究会役員名簿 (案)

- 【会 長】 清水 和久 (金沢星稜大)
- 【副会長】 加藤 隆弘 (金沢大) 小林 祐紀 (放送大学)  
北村 弘樹 (石川県小中学校視聴覚教育研究協議会会長・安原小)
- 【常任理事】 長田 博美 (粟崎小) 平瀬 方識 (羽松高) 正來 洋 (河内小)  
西野 聡子 (金石町小)
- 【理 事】 布川かほる (中能登町教育事務所) 越坂 米景 (田上小) 中口健太郎 (朝霧台小)
- 【事務局長】 飯田 淳一 (森本小) [補] 下倉 健(田上小)
- 【事務局】 荒木弥生子 (米丸小) 福田 晃 (金沢大附属コラボレーション推進室)  
山口 眞希 (放送大学大学院)
- 【研究委員】
- 武田 理恵 (小坂小) 北濱 康裕 (片山津中) 櫻井 元太 (小立野小)  
羽場 史江 (森本小) 松本 聖菜 (苗代小) 久米田年雄 (菅原小)  
岡本 光司 (金大附属小) 上原 絵里 (十一屋小) 竹田 円香 (押野小)  
竹村 宗矩 (北陸学院小) 海道 朋美 (関西大学)
- 【会 計】 飯田 淳一 (森本小)
- 【会計監査】 林 道雄 (金沢向陽高) 角納 裕信 (県教育委員会)
- 【日本教育工学協会役員】 (理事) 清水 和久 (名誉理事) 吉田 貞介 村井万寿夫
- 【名誉会員】
- 紙谷 威 山本 昌猷 清丸 亮一 谷内 敏夫 藤井 昭久 押野 市男  
南 千之 内田 正明 三田村英明 西田 政人 宇都宮 博 菖蒲田英夫  
畠 一馬 荒巻 雅博 細川都司恵
- 【顧 問】 吉田 貞介 村井万寿夫
- 【指導委員】
- 太田 雅夫 小笠原喜康 黒上 晴夫 黒田 卓 堀田 龍也 山西 潤一  
吉崎 静夫 赤堀 侃司 鈴木 克明 清水 康敬 堀口 秀嗣 中川 一史  
稲垣 忠 佐藤 幸江



## 令和6年度 石川県教育工学研究会 事業計画

| 事業          | 期日   | 概要  |
|-------------|--|---|
| 1 総会<br>理事会 | 5月27日(土)<br>令和7年<br>3月3日(日)  | 令和5年度総会(於:金沢星稜大学)<br>・令和4年度事業報告・決算報告<br>・令和5年度事業計画・予算案<br>令和5年度理事会(於:金沢星稜大学)<br>・令和5年度事業報告・決算中間報告<br>・令和6年度事業計画・予算案<br>・令和6年度役員案  |
| 2 研究事業      | 4月<br>5月25日(土)<br><br>7月<br><br>8月上旬<br>8月<br>9月28日(土)<br><br>10月25日(金)<br>26日(土)<br>11月上旬<br><br>12月<br>令和7年<br>2月上旬<br>3月2日(日) | ○事務局会<br>○第1回学習会<br><br>○論文検討会<br><br>○夏の研究会<br>○論文検討会<br>○AI時代の教育学会年次大会金沢大会<br>(「AI時代の教育学会」との共催)<br>○第50回全日本教育工学研究協議会全国大会東京大会<br><br>○第2回学習会<br><br>○冬の研究会<br><br>○北陸三県教育工学研究大会富山大会<br>○令和6年度石川県教育工学研究大会 |
| 3 刊行事業      | 4月、6月、8月、10月、<br>12月、3月<br><br>3月<br>3月  | ○研究会ニュース<br>年間を通じ当会Webサイト <a href="http://i-kougaku.undo.jp/">http://i-kougaku.undo.jp/</a> にて<br>ニュースを掲載しています。<br>○会報(105号、B5版、24頁、100部)<br>○第49号研究紀要(pdfにて配付)   |

## 令和6年度 石川県教育工学会予算(案)

## (1) 収入

|       | 金額       | 摘要           |
|-------|----------|--------------|
| 会員負担金 | 220,000円 | 会費@4,000×55人 |
| 県補助金  | 300,000円 |              |
| 賛助会費  | 100,000円 |              |
| 計     | 620,000円 |              |

## (2) 支出

|       | 補助対象経費          | 補助対象外経費        | 計                       |
|-------|-----------------|----------------|-------------------------|
| 賃金    | 30,000          |                | 30,000                  |
| 謝金    | 90,000          |                | 90,000                  |
| 旅費    | 150,000         |                | 150,000                 |
| 消耗品費  | 10,000          |                | 10,000                  |
| 印刷費   | 100,000         |                | 100,000                 |
| 図書費   | 180,000         |                | 180,000                 |
| 役務費   | 30,000          |                | 30,000                  |
| 借上料   | 10,000          |                | 10,000                  |
| 組織加盟金 |                 | 10,000         | 10,000                  |
| 諸会合費  |                 | 10,000         | 10,000                  |
| 計     | (b)<br>600,000円 | (c)<br>20,000円 | (b)+(c)=(a)<br>620,000円 |

## 令和 6 年度 事業内容及び経費の配分（補助対象）（案）

| 科目名   |         | 1 総会・理事会          | 2 研究事業  | 3 刊行事業      |
|-------|---------|-------------------|---|-------------|
| 賃 金   | 30,000  |                   |   | 30,000      |
| 謝 金   | 90,000  | 講演会講師謝金<br>20,000 | 学習会講師謝金<br>10,000×4人  | 会報執筆 30,000 |
| 旅 費   | 150,000 | 講演会講師旅費<br>20,000 | 学習会講師旅費 10,000<br>北陸三県大会発表者<br>10,000×3人 30,000<br>全国大会発表者・理事派遣<br>30,000×3人 90,000 |             |
| 消耗品費  | 10,000  |                   | 事務用品 6,000  | 事務用品 4,000  |
| 印刷費   | 100,000 |                   |   | 会報 100,000  |
| 図書費   | 180,000 |                   | 学習グループ研究奨励費<br>40,000×4グループ<br>20,000×2グループ   |             |
| 通信運搬費 | 30,000  |                   | 郵便葉書 9,000<br>WEB維持費 6,000  | 会報郵送 15,000 |
| 借上料   | 10,000  |                   | 会場費 10,000  |             |
| 計     | 600,000 | 40,000            | 381,000   | 179,000     |

# 石川県教育工学研究会会則

第1条 本会は、石川県教育工学研究会と称する。

第2条 本会の事務局は会長の所属する教育機関に置くものとする。

〔目的〕

第3条 本会は石川県の教育の振興をはかるために、新しい時代に即応した教育方法・技術の研究開発ならびに情報の交換を行うことを目的とする。

〔事業〕

第4条 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 教育工学研究大会等の開催
- (2) 研究会・講習会・講演会等の開催
- (3) 教育メディアの開発・利用に関する研究
- (4) 教育システムに関する開発および研究
- (5) 授業改善に関する研究および教材開発
- (6) 教育工学に関する共同研究の助成
- (7) 国内並びに外国との教育工学に関する情報交換
- (8) 研究紀要・機関誌・図書等の発刊
- (9) その他、本会の目的達成に必要な事業

第5条 本会の目的および事業に賛同し、協力するものをもって会員とし、次のように区別する。

- (1) 一般会員
- (2) 名誉会員
- (3) 賛助会員
- (4) 学生会員

第6条 本会に顧問および指導委員をおくことができる。

〔支部〕

第7条 本会の事業を円滑にするため支部をおくことができる。

〔役員〕

第8条 本会に次の役員をおく。

- |           |     |           |     |
|-----------|-----|-----------|-----|
| (1) 会長    | 1名  | (7) 研究部長  | 1名  |
| (2) 副会長   | 若干名 | (8) 研究副部長 | 2名  |
| (3) 常任理事  | 若干名 | (9) 研究委員  | 若干名 |
| (4) 理事    | 若干名 | (10) 会計   | 2名  |
| (5) 事務局長  | 1名  | (11) 会計監査 | 2名  |
| (6) 事務局次長 | 3名  |           |     |

〔役員を選出〕

第9条 役員を選出は次のようにする。

- (1) 会長は総会において選出する。
- (2) 副会長・常任理事・理事・会計は、会長が委嘱する。
- (3) 事務局長および事務局次長、研究部長、研究副部長、研究委員、運営委員は、理事会において推薦し、会長が委嘱する。
- (4) 会計監査は、会長が委嘱する。

〔役員の仕事〕

第10条 役員の仕事は次のように定める。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は会長を補佐する。

(3) 事務局長は本会の事務を統括する。

(4) 事務局次長は事務局長を補佐し、本会の運営に関する企画・立案にあたる。

(5) 常任理事・理事は、本会の運営についての重要事項を審議する。

(6) 研究部長・研究副部長・研究委員は、本会の事業を推進する。

(7) 会計は本会の会計の処理にあたる。

(8) 会計監査は本会の会計経理の監査にあたる。

〔役員の仕事〕

第11条 役員の仕事は1年とする。ただし再任をさまたげない。

〔理事会〕

第12条 理事会は必要に応じて会長が召集する。

〔事務局〕

第13条 事務局は、事務局長、事務局次長、研究部長、研究副部長、研究委員をもって構成し、必要に応じて事務局会をもつ。

〔総会〕

第14条 総会は年に1回開催し、会長がこれを召集し、次の事項を審議、承認する。

- (1) 会長の選出
- (2) 予算・決算に関する事項
- (3) 事業計画ならびに報告
- (4) 会則の改正
- (5) その他必要事項

〔会計〕

第15条 本会の会計は会費、賛助会費、補助金、寄付金その他をもってあてる。

〔監査〕

第16条 本会の会計経理は会計監査による監査を受けなければならない。

〔会計年度〕

第17条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

〔名誉会員〕

第18条 名誉会員は次のようにする。

- (1) 名誉会員は、本会の貢献者を理事会で推薦し、総会で承認をとるものとする。
- (2) 名誉会員は終身制として理事会に進言できる。

〔細則〕

第19条 本会則の実施に必要な細則は理事会において定める。

〔付則〕

昭和45年6月21日会則施行

昭和56年5月24日改訂

昭和59年5月20日改訂

平成12年5月28日改訂

平成15年5月25日改訂

平成24年6月2日改訂

平成29年5月28日改訂

令和5年5月27日改訂